

事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和 7年 3月 28日

事業所名 ウイズ・ユー結城1組

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9	0	0	・クールダウンできる部屋もある為、スペースは確保できている。	
	②	職員の配置数は適切である	9	0	0	・十分に配置ができています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7	2	0	・玄関前以外は段差をなくす配慮を行っている。	・段差がある箇所があります。現状は特に問題は見られていませんが、バリアフリーが必要なお子さんが利用する際には修繕を検討します。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	9	0	0		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9	0	0	・毎年配布し、保護者様の意見を考慮している。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9	0	0	・集計した結果をホームページに公表している。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8	1	0	現在ではできていないが、今後体制を整えていきたい。 ・管理者との面談がある。	・第三者の評価は受けておらず、代わりに年に1回保護者様に評価をして頂いている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	9	0	0	・LINEにて気軽に受けられる無料の研修を共有している。 ・定期的に参加し質の良い支援ができるようにしている。 ・研修の内容など書面で共有されている。	・パートさんや午後勤務の方に向けての研修機会を増やす。
適切な	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9	0	0		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	9	0	0		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	9	0	0	・職員全員で話し合っ決めていく。 ・担当を決め、分担しながら行っている。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9	0	0	・前の月のプログラム表を見ながら曜日固定しないように注意している。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9	0	0	・スケジュールをホワイトボードにて提示している。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
支 援 の 提 供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	9	0	0	・個別療育を行い、かつ集団療育の場も提供している。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	9	0	0	・毎朝の申し送りで支援の内容などを共有している。 ・午後のパート職員が出勤した時間帯での申し送りの時間がある。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	1	0	・LINEや次の日の申し送りで共有している。 ・送迎終了後に気になった出来事を話合っている。	・退勤時間に違いがある為、それぞれの退勤時間に合わせて打ち合わせを実施する。 ・支援終了後に退勤になる職員もいる為、気付いた点をLINEやメールで共有をしている。 ・帰りの送迎終了後に、気になった点の振り返りを行い、翌日の申し送りに反映させている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9	0	0	・分からないところは話し合い、改善点を出している。 ・毎日、記録を残している。 ・見たり、聞いたりした事は共有している。	
関 係 者	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9	0	0	・少なくとも6か月に1回はモニタリングを行い判断している。 ・モニタリングを実施した内容が共有されている。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	9	0	0	・工作や運動やグループ行動などを組み合わせた支援を行っている。	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9	0	0	・事業所内で情報をまとめ、管理者が参加している。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	9	0	0	・曖昧な所は連絡し確認している。トラブル発生時はLINEや電話を使用している。 ・学校の下校時間や学校の様子など必要に応じて小まめに連絡をしている。 ・LINEなどのツールで行われている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	5	5	0	・現在、医療的介助が必要な児童はいないが、今後受け入れる場合は体制を整えていく。	・対象児は今はありませんが、受け入れる際には体制を整えていく。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	9	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・園などの様子など、必要に応じて情報を共有している。 ・園や学校が児童の成長した部分や苦手なところに情報共有をして頂いている。 ・関係機関と必要に応じて電話や対面での情報共有を実施している。 	
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	6	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ、そのような児童の利用していない。必要に応じて情報共有をしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービスから障害福祉サービスへ移行する際は、保護者同意の元情報を提供している。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて助言を頂いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援センター等との関わりが持てるよう必要に応じて実施している。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	6	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・外出や戸外活動時に交流する機会がある。 ・公園で会った際は一緒に遊ぶ時間を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は事業所内で問題なく過ごせるようになった事を確認してから児童館へ行くなどのプログラムを検討していきたい。
	㉔	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加している	4	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、参加できていないが今後参加していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会への参加方法を確認している。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に子どもの様子を保護者に伝えている。 	
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	9	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・相談ごとには丁寧に回答し、助言をしている。 	
保	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明している。 	
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9			<ul style="list-style-type: none"> ・回答に困った時は上司や管理者に共有し、必要な助言や支援を行っている。 ・送迎時やLINE・電話・対面で助言している。 ・相談された内容や支援の方法が共有され、その内容に沿って支援を行っている。 	
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	9	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年に1度開催を行っている。 	

		チェック項目	はい	どちらとも いえなし	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	9	0	0	・苦情マニュアルを作成している。 ・苦情マニュアルに沿って必要箇所に連絡をしている。 ・事が起きた時、管理者に報告し、内容や対応方法を共有し、それに沿って対応している。	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9	0	0	・おたよりやプログラム表を配布している。 ・月に1回施設新聞を配布している。	
	③⑤	個人情報に十分注意している	9	0	0	・目につくところに個人情報を置かないようにしている。 ・不要な個人情報はシュレッダーで処分している。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9	0	0		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	6	0	・現在は開催できていないが、今後は開催できるよう努めていきたい。	・事業所に保護者様専用駐車場が無い為、どのように開催するべきか模索中。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	9	0	0		
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9	0	0	・2か月に1度プログラムに組み込んでいる。 ・避難訓練の報告書の回覧もされている。	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9	0	0	・虐待防止委員会を中心に定期的に開催している。 ・書面での共有もされている。	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	9	0	0	・契約をする際に管理者から話、契約書にも記載している。	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	9	0	0	・そこまでのアレルギーを持っている子がいないが、アレルギーのあるものは出さないようにしている。	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9	0	0	・作成したら全員に書面で回覧している。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
--	--------	----	---------------	-----	---------	------------------------------

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。